

# 平成21年度 別海町情報教育推進連絡協議会の活動

会長 棚橋 昌博 (別海町立上風連中学校長)

## 学習指導要領の改訂における教育の情報化の重要性

### 【文部科学省発行「教育の情報化に関する手引き」より】

新学習指導要領及びその解説の記述から、各教科等において、教員によるICT活用、児童生徒によるICT活用の双方でその充実が図られるとともに、児童生徒のICT活用等を通じて情報活用能力の育成の機会も増大すると期待されること、加えて、校務にICTを活用することにより校務の効率化や学校経営の改善といった変化が求められるようになっていることなど、「教育の情報化」の各要素が「教育の質の向上」において位置づけられている。

## 第6次別海町総合計画より

「笑顔あふれる豊かさ実感のまち べっかい」

～ひとが輝く まちが輝く 自然が輝く みんなの「つながり」でつくる別海の未来～

### 「地域情報化の推進」

今後、情報化は、地域活性化やまちづくりの戦略としてより一層重要な役割を果たすことが予想されることから、町民への多様なサービスの提供や協働のまちづくりに向けた情報交流を図るとともに、地域間の情報交換やコミュニティ育成の手段としての活用、情報セキュリティ対策の強化、情報化に関する普及啓発や人材育成・交流促進など高度情報化に向けた取組みを一層推進していく必要があります。

### 「学校教育の充実」

本町はこれまで、学校施設の計画的整備はもとより、情報化の対応に向けた全小中学校へのパソコン設置・・・など社会変化に対応した教育内容の充実を積極的に進めてきました。

↓  
・国際化・情報化や環境教育など時代変化に対応した教育内容の充実を図ります。

## 「教育の情報化」で「教育の質の向上」を図り、べっかいを愛し、べっかいを誇れる笑顔あふれる子どもの育成

### 活動の柱1

#### 校務の情報化の推進を図る

- 校務の情報化の目的を明確にする。
  - ①業務の軽減と効率化を目指す。
  - ②教育活動の質の改善を目指す。
- 各職務における業務の軽減化と効率化を推進する。
  - ①管理職
    - ・教職員とのコミュニケーションを深めるために電子メールの活用やメールリストの活用等
  - ②教員
    - ・職員室内における文書の共有化と再利用化
  - ③養護教諭
    - ・児童生徒の健康データベース化
    - ・校内ネットワークを活用した児童生徒の健康状況の把握
  - ④事務職員
    - ・備品管理データベースの町内ネットワーク化

### 活動の柱2

#### 教員のICT活用指導力の向上を図る

- 第1回別海町情報教育研究大会の開催  
(11月16日月曜日 マルチメディア館)  
講師 谷和樹氏 (玉川大学准教授)  
内容 ・特別支援に生かすICT  
・調べ学習に生かすICT  
・新学習指導要領と情報教育
- スクールウェアの活用推進及び学校ブログ更新の研修
- 情報モラルに関する研修
- 各校の情報環境の維持・管理に関する実技講習会

### 活動の柱3

#### 学校におけるICT環境整備の推進を図る

- ◎別海町教育委員会への要望集約と提案
- 学校におけるICT環境整備
  - ・コンピューター、デジタルテレビ、電子黒板、校内LAN等ハードウェア整備 等
  - ・学習用ソフトウェア、校務用ソフトウェアの整備 等
- 学校におけるICT環境整備の推進、運用
  - ・必要な予算確保 等
  - ・「インターネット運用規程」の見直し

平成21年度で「別海町公立学校ICT化3カ年計画」が終了。

課題と成果をまとめ、別海町教育委員会との連携のもとに平成22年度からの推進計画を立案していく。